

～未来社会をたくましく、しなやかに生き抜く児童の育成～

「たい」のあふれる学校
失敗を応援する学校



時津の風



令和8年9月1日（火） 発行人：校長 本田 清人

2学期のスタートです！

8月3日に島原で酷暑日に迫る39.9℃を記録したのをはじめ、先週26日には長崎で37.8℃の歴代最高気温を更新するなど、今年も暑い暑い夏でした。また、全国に目を向けると、7月28日に熊本地震が起こり、8月13日には千葉県で集中豪雨により川の氾濫や道路の冠水等が発生し、甚大な被害をもたらしました。いつどんな災害に見舞われてもおかしくない時代になっています。これからそうした時代を生きていく子どもたちには、命を守るための知識や考える力、判断力等を育てていかなければならないと思っています。

さて、学校は先週からスタートし、本日2学期の始業式を迎えましたが、日中はまだまだ暑い日が続きます。学校では、1学期に引き続きしっかりと熱中症対策を行ってまいります（本校の熱中症対策については、5/29発行の学校だより「時津の風」に載せています）。御家庭でもお子さんの体調管理をお願いします。もしばらくは、上手に暑さと付き合っていきましょう。

2学期も様々な行事や活動が予定されています。引き続き保護者、地域の皆様の御支援・御協力をよろしくお願いいたします。



～ 平 和 集 会 ～

8月9日に平和集会を実施しました。当日は、6年生が1～5年生の各教室を訪れ、1学期に平和について学んだことを発表してくれました。1年生に伝えるのと5年生に伝えるのでは、当然伝え方や使う言葉も変わります。6年生のみなさんは、どうすれば相手に伝わるかということも考えながら、自分たちが学んだことを下級生に伝えてくれていました。

私からは、原爆や戦争に関連した数を通して話を進めていきました。その中で、子どもたちに示した数の一つは「85」でした。さて何の数か分かりますか？これは、今年発表された「終末時計」の時間です。「終末時計」とは、核戦争や気候変動などによる人類の終末を午前0時とし、その終末までの残り時間を「あと〇秒（分）」という形で表したものです。今年、1947年の発表以降、最も終末に近づいたとされています（1947年は「あと7分」でした）。終末時計の針がここまで進んだ原因は、温暖化や環境破壊等もありますが、近年の世界各地での戦争や核兵器使用の脅威が増大したことが大きいでしょう。今世界は、ちょっと歯車が狂うと終わってしまうかもしれないのだということを、できるだけわかりやすく話をしました。

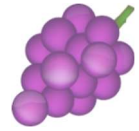
もう一つ話したことは、「身近な平和」について考えてみようということでした。そのためには、

- ・「ありがとう」や「ごめんね」の言葉で、お互い認め合い許し合うこと
- ・友達に寄り添い、助け合うこと
- ・人はそれぞれ違うからこそ、相手を知り、違いを理解しようと努力すること

こうしたことが大切だと話し、平和な世界にしていく第一歩として、まずは「学級や学校の平和」をつくっていかうと伝えました。



※裏面に、始業式で発表した5年生児童の作文を載せています。ぜひ御覧ください。



今日から2学期が始まります。みなさんは、2学期どんなことをがんばりたいですか。

私が2学期にがんばりたいことは三つあります。

一つめは、「**算数の学習**」です。5年生になってから、算数の授業はあまり理解できなくなってきた、間違えることが多くなっているからです。これまでよりも算数の内容が難しく、覚えることができていないことや授業の復習などしていないから、頭に授業内容が入っていないのだと思います。これからは、算数の授業はこれまでとレベルが違うということを意識し、授業の復習などをやっていくなどし、しっかりと身に付けていきたいです。

二つめは、「**人の話をしっかり聞くこと**」です。授業のときや友達が話をしているときに、いつもぼーっとして、話し終わった後、その人が何を言ったのか分からなくなります。話を最後まで聞こうとする意識が低かったり、話している人を大切にできていなかったりするから、いつもぼーっとして分からなくなるのだと思います。次からは、人の話はきちんと聞くことや話している人を大切にする意識をもち、ぼーっとしないよう気をつけたいです。

三つめは、「**自分から地域の人にあいさつをすること**」です。5年生になってから、地域の人に自分からあいさつをすることが少なくなっていることに気づき、地域の人にあいさつをしないといけないと思いました。地域の人にあいさつをすることで、明るい時津町になると思うからです。

ぼくも、この三つのことをがんばるので、みなさんも何か目標を立ててみてください。



ぼくが2学期にがんばりたいことは四つあります。

一つめは、「**誰にでも大きい声であいさつをすること**」です。1学期のぼくは、あいさつをされてから小さい声で返すだけでした。2学期はそこを直し、学校でも地域でもすれ違う人たちに大きい声であいさつをして、みんなと仲を深めたいと思っています。

二つめは、「**勉強に向かうやる気を出すこと**」です。1学期にぼくは、塾でよくない発言をして、周りの空気を乱して嫌な雰囲気にしてしまったことがありました。また、学校でも授業中に学習と関係ないことをして、自分の学ぶ機会をむだにしてしまったこともあります。2学期はやる気を出し、授業に真面目に取り組み、しっかりと、着実に、ていねいに進めていけたらと思います。

三つめは、「**自分でしたいことを決め、何にでも挑戦すること**」です。ぼくは3年生の頃から「失敗を恐れないようにしよう」と取り組んできましたが、まだ、答えに自信がないときには手を挙げることはできません。でも、一つ、二つ、三つとできることを増やしたいです。できそうなことだけをするのではなく、失敗を恐れず、「挑戦」ができるようになりたいです。それは、すごく役に立つと思うので、できる方法を考えて、試して、探していきたいと思っています。

四つめは、「**これらのがんばりたいことを実現するため、計画的に行動し、生活リズムを崩さないこと**」です。1学期は、何度か遅刻しそうになったことがありました。宿題をする時間が夜遅くなってしまったからです。それを改善するために、空いている時間に宿題をするなど、自分なりの方法を考えて、実行していきたいと思っています。そして、ぼくはぼくなりペースで成長できる2学期にしていきたいです。応援してください！よい2学期にしていきたいと思います。

～全国学力調査・県学力調査の結果について～

5・6年生が4月に実施した学力調査の結果が出ました。右の表を見てお分かりのように、概ね県平均の正答率と同等かやや上回る結果となりました。

課題として、主に自分の考えを書くことや漢字等の基礎的な知識が挙げられますが、これは5・6年生に限らず全校的な課題です。結果については今後更に分析し、改善を図っていきます。授業だけでなく、家庭学習（宿題）でも行っていくことになると思いますので、その際は御理解・御協力をお願いいたします。

	国語	算数
全国学力調査（6年）	少し下回る	ほぼ同じ
県学力調査（5年）	少し上回る	少し上回る